

鹿嶋市教育行政評価報告書
令和2年度事業

令和3年12月

鹿嶋市教育委員会

目次

I	鹿嶋市教育行政評価委員会答申	1
	はじめに	1
1	評価の手法と結果の概要について	1
2	令和2年度教育行政運営方針における主要事業評価	2
	基本方針1 学び高め合い、生きる力を育む学校教育の推進	2
	基本方針2 豊かな学びを支える教育環境づくり	3
	基本方針3 子育てのための家庭教育への支援	5
	基本方針4 様々な学びを通じた地域づくりと地域の教育力の向上	5
	基本方針5 伝統文化・芸術の振興	7
	基本方針6 ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	7
	基本方針7 教育における今日的な課題への対応	7
3	本年度評価の結果と今後の教育行政評価の在り方について	8
4	教育行政評価委員会 審議経過	9
5	教育行政評価委員会 委員名簿	9
II	鹿嶋市教育行政評価委員会の答申を受けて	10
1	教育行政運営方針における主要事業評価について	10
2	今後の教育行政評価の在り方について	15

資料

- 令和2年度教育行政評価 主要事業・具体的施策一覧
- 令和2年度教育行政評価シート（自己評価） 概要版

教育行政評価は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条に基づき、教育委員会が毎年、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果を議会に提出するとともに、公表するものです。

評価については、まず、教育行政運営方針の主要事業について、各事業の達成目標と目標達成のための手段を確認し、どのように運営したのか、結果、工夫した取り組み、課題等について事業担当課が自己評価を行い、当該事業について、鹿嶋市教育行政評価委員会において、有識者の視点で評価をしていただきました。

教育行政を進めるにあたっては、各事業の点検・評価・検証が重要となります。これまで先進的な取り組みを行い高い評価を得てきた事業の中にも、さらに今後、次の段階を目指し、見直しや検討が必要となるものがあることも明確になりました。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、予定していた事業の中止や方法の変更など、多くの事業で影響を受けました。今後は、そのような事態になっても、事業を中止することなく、継続できるよう新たな手法も必要となりました。

今回の評価委員会の中でご指摘いただいた改善点等を今後の教育行政の方向性や施策に反映し、鹿嶋市の教育の発展につなげてまいりたいと思います。

結びに、鹿嶋市教育行政評価委員会では3回にわたる熱心で慎重なるご審議をいただいた各委員の皆様に対し、深く感謝申し上げます。

令和3年12月

鹿嶋市教育委員会教育長 川 村 等